

# 小樽南ロータリークラブ会報

ホームページ <http://rid2510.org/otarusouth/>

41  
2014年5月16日発行

昭和35年2月5日

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

●2013-2014年度 Rotary International テーマ



## Engage Rotary Change Lives

「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」

ロン D. バートンRI会長

強調事項 RI第2510地区 安孫子 建雄 ガバナー (江別RC)

- ロータリーの基本を見つめ 変革するロータリーを実践しよう
- 「RIテーマ<ロータリーを実践し みんな豊かな人生を>の理解を深めクラブと地域そして世界で活躍するロータリアンになろう」

●今日5月16日(金)のプログラム

### ◎「お花見例会」

点鐘 18:00～  
ニュー三幸 1階 (麦羊亭)

●来週5月23日(金)のプログラム

### ◎「祝津たなげ会の活動」(仮)

NPO法人 祝津たなげ会 事務局長 渡部 満 氏

●再来週5月30日(金)のプログラム

### ◎スピーカー

小樽商科大学長 和田 健夫 氏

●第40回例会報告 5月9日(金) 「小樽港の推移について」 小樽市産業港湾部港湾室長 白畑 博信 氏

#### ■国歌斉唱 ■ 「君が代」

#### ■ロータリーソング ■ 「それでこそロータリー」

#### ■ゲスト・ビジターの紹介 ■

白畑 博信 氏 (小樽市産業港湾部港湾室長)  
イ・アルムさん (米山奨学生)

#### ■奨学金の授与 ■ 吹越会長より

#### ◎イ・アルムさん

・GWは如何お過ごしだったでしょうか私は米山奨学会で出会った韓国人留学生と食事を共にして楽しい時間をもつ事が出来ました。就活はポチポチで8月位までかかる覚悟で進んでおります。研究のテーマにつきましては、また再度皆様方にアンケートのお願いをすることもかもしれませんその節はよろしくご協力のほどお願い申し上げます。



#### ■会長報告 ■ 吹越会長

・4月は「雑誌月間」であります、この連休に「ロータリーの友」を読んで参考になり、勉強になりやがて「血」となり「肉」となる「友」を実感いたしました。

#### ■幹事報告 ■ 山村幹事

・岩内RC=例会変更のお知らせ=5月15日(木)  
点鐘18:30～ 場所:含翠園

・例会終了後、別室にて「理事会」を開催いたします。

#### ■会員誕生祝 ■ 5月生まれの会員

5/15東会員 / 18小笠原会員 / 24本間(清)会員



#### ■会員結婚祝 ■ 5月に結婚された会員

5/3濱本会員 / 3岡島会員 / 21坂口会員  
/ 23岡崎会員 / 28石上会員



#### ■委員会・同好会報告 ■

#### ◎職業奉仕委員会 本間(清)委員長

・先月の「松前神楽」上演には150名ほどの鑑賞者を得て開催することが出来ました。会員皆さま方にあらためまして厚く御礼申し上げます。この「松前神楽」は北海道の無形文化財ですが、「国指定」に向けて頑張っております。どうも有難うございました。

#### ◎親睦委員会 阿部委員長

・例会終了後、親睦委員会を開催いたします。

#### ◎小樽市民国際交流会議 岡崎実行委員長

・皆様のお力添えのなか小樽市民国際交流会議レポートが完成いたしました。各会員メールボックスに入っております各協賛いただいた方々小樽RC・小樽銭函RCさんにはこのレポートをお送りいたしております。また、記事が掲載されておられる方々にもお渡し致したいと考えております。小樽市諸関係の所にも配布させていただきます。無事このようなレポートを完成させていただきました。誠に有難うございました。



#### ◎ゴルフ同好会 大倉会員

・来る5月31日(土)第1回ゴルフ例会(会長杯)を開催いたし、夜には「総会」を小樽市民会館「桜坂」(会費\4,000)にて行われます。

#### ■連絡事項 ■

#### ◎工藤次期幹事

・6月4日(水)正后ニュー三幸3階新年度理事会開催。  
・6月20日(金)午後6時 ニュー三幸 新年度クラブアッセンブリー開催いたします。  
後日FAXにてご案内させていただきます。

#### ◎吹越会長

・次年度国際ロータリー第2510地区役員に、ポリオプラス委員会委員長に岡崎直前会長・同委員に松浦会員。米山学友委員会に廣部会員(次期会長)を選任させていただきます。ありがとうございます。(承認)

#### ◎浅村会員

・各メールボックスに「羽岡仁☆東北応援 Live in 小樽 (For you)」のご案内入れさせていただきました。よろしくお願ひ致します。



# 「小樽港の推移について」

小樽市産業港湾部港湾室長 白畑 博信 氏



改めまして、只今ご紹介いただきました、小樽市産業港湾部港湾室の白畑でございます。当クラブにお邪魔するのは、一昨年(2019年)の9月7日以来となります。

今日は、この度、小樽南ロータリークラブの見延国際奉仕委員長を通じ「客船歓迎のぼり」寄贈していただきましたことへのお礼に伺いました。改めまして会員皆様に御礼申し上げますとともに、今後のクルーズ客船の誘致につながるよう、クルーズ客船が小樽港に寄港時、第3号ふ頭の場合は、「小樽駅」に、勝納ふ頭に寄港する時は、「築港駅」と「小樽駅」に設置予定の臨時観光案内ブースの目印として、この「のぼり」を使わせていただきたいと思います。また、客船が寄港するふ頭にも、この「歓迎のぼり」を掲げさせていただきますので、お時間があれば、会員の皆様にも是非ふ頭に足を運んでいただき、客船を歓迎していただければ幸いです。(ちなみに、この「のぼり」は、当南クラブ推薦で2012年GSE団員として、ドイツに派遣された、旗イトウ製作所の伊藤晴竹さんをお願いして製作したものです)

さて、これから多少お時間を頂戴し、卓話をさせていただきます。前回お邪魔した際は、「小樽港のクルーズ客船について」ということでお話をさせていただきましたし、本年2月28日には、JTBの加藤北海道クルーズ企画営業課長様が当クラブを訪問し「クルーズ客船での船旅」について、講話をいただいているということで、当クラブの松浦様から、今回は「小樽港の物流について」話をして欲しいとリクエストをいただいておりますので、短い時間ではありますが、「小樽港の推移」ということで、小樽港における取扱貨物の動向などについてお話をさせていただきます。

まず「港の物流」とは、そもそも何か?ということになります。小樽港には、様々な荷物が国内外の港から船で運び込まれてくる。逆に小樽港から国内外の港に運び出す。このことによって、港の周辺では、様々な仕事が発生します。港湾管理者である小樽市は、取扱貨物のニーズに合わせ、船が係留できる岸壁や荷捌き地、荷物を一時保管する上屋、更には荷役に必要な荷役機械などを整備し、使用料を取ってこれらの施設を貸し付ける。

一方、民間のいわゆる港湾業界は、船舶代理店業務、港湾運送事業である荷捌き作業、保管を行う倉庫業、港湾貨物を原材料とする製造業、更には製品を扱う流通・販売など、裾野の広がりがあります。

皆様も様々なイメージをお持ちと思いますが、一つの指標として「海上出入貨物」というものがあります。今日、お持ちした資料をご覧ください。小樽港の貨物の推移の表です。小樽市のHPで公表しています港湾統計の抜粋です。昭和36年以降の取扱貨物量の推移を示しています。

まず、戦前の昭和14の数値、4,118千トン、昭和39年の5,256千トン、小樽市の人口ピーク207千人と一致しています。昭和45年、敦賀港・舞鶴港とのフェリー航路開設で取扱貨物量が増大します。平成8年に、過去最大の25.7百万トンとなりますが、現在は、11百万トンと半分以下に減少しています。この間、昭和56年に利尻・礼文定期航路の開設、平成5年には同航路の廃止。平成7年、日口定期フェリー航路の開設、平成17年同航路休止。明るい動きとしては、平成14年中国定期コンテナ航路開設、昨年のR○-R○船・ウラジオストク定期航路開設があります。小樽港としては、取扱貨物量では、厳しい現実に直面しています。

それでは、小樽港に未来はないのか?ですが、資料裏面の「主要貨物取扱実績」をご覧ください。H20～24年の5か年の数値です。小樽港の現在の主要貨物は

①「麦」「米・雑穀・豆」「動植物性製造飼肥料」の穀物関係貨物  
 ②「完成自動車」輸出で代表されるロシア貿易  
 ③欄外の「コンテナ貨物」  
 ④同じく欄外の「フェリー貨物」

に支えられており、これらの貨物の死守・拡大が、今後の重要な課題です。

最後になりますが、本日は小樽南RCの例会にお招きいただき、小樽港の現状と課題についてお話する機会をいただき誠にありがとうございます。吹越会長をはじめ、小樽南ロータリークラブ会員の皆様の今後、益々のご健勝・ご活躍を祈念し、私の卓話とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。

## ◎見延国際奉仕委員長

当クラブより、クルーズ船寄港歓迎用幟を12本進呈いたします。  
(小樽市より感謝状)



## 出席委員会

### ・平成26年5月9日

会員総数 69名 本日の欠席者 15名  
 荒田、上野、石上、小笠原、角野、高木(成)、山田(正)、野村、斎田、永原、大淵、濱本、山吹、鈴木、前川

## ・平成26年4月25日

会員総数	69名	出席摘要免除者数	17名
病欠者	0名	ホーム欠席者数	10名
メーカー数	0名	純欠席者数	10名
確定出席率	84.38%	4月出席率	93.75%